

ふるさと大内だより

鹿狼

～歴史の里 大内～

令和3年 4月発行
第133号(通算516号)
編集発行

大内地区協議会
981-2501

丸森町大内字横手 82-1
電話 79-2004

大内の人口と世帯数(2月末現在)
人口: 2215人 世帯数: 826戸

4月の行事予定

- 1日(木) 行政区長定例会
 - 4日(日) 清明(万物が清々しい時期)
 - 5日(月) 民生児童委員定例会
 - 7日(水) 協議会監査会
 - 9日(金) 大内小学校入学式
 - 9日(金) 丸森中学校入学式
 - 13日(火) 協議会運営委員会
 - 18日(日) 春季消防演習
 - 20日(火) 穀雨(穀物を育てる雨が降る)
 - 22日(木) 協議会総会
 - 28日(水) 行政区長定例会
- ※新型コロナウイルス感染予防対策のため変更になる場合があります。

第8回新相馬節全国大会の様子



令和3年 第10回新相馬節全国大会 中止のお知らせ

平成24年より毎年9月に開催しておりました新相馬節全国大会ですが、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、宮城県内でも感染者が再び増加傾向にあることから、ご出演者及びご来場者の健康、安全面を最優先と考え「第10回新相馬節全国大会」を中止することになりました。

大会を楽しみにしていた新相馬節愛好者の皆様、開催に向けてご準備をされていた皆様には第9回からの引き続きの中止決定となり大変申し訳ございませんが、皆様方のご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。新型コロナウイルス感染症が終息し、再び大内の青空に新相馬節の歌声が響き渡ることを関係者一同心より祈っております。

新相馬節全国大会 実行委員会

またまた地震発生！

3月20日に丸森町にて最大震度5弱を観測

3月20日(土)に宮城県で最大震度5強の地震が発生し、丸森町でも震度5弱を観測しました。2月の地震を思い出した方も多いと思います。2月に比べると、揺れの大きさよりも揺れている時間のほうが長かったという印象でした。まちセンも生活改善研修室の時計が落ちました。

大内地区からは大きな被害は、現在の時点では報告されていません。ですが、同規模の余震が発生する場合もあるとの事なので、十分に注意しましょう。

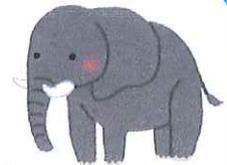
なお、4月1日付けで婦人防火クラブより防災に関するチラシが配付されていますので目を通してみてはいかがでしょうか。ためになることがたくさん掲載されています。



大内郷土誌

ちょっとだけ紹介

大内に象がいた！



注：1600万年くらい前

昭和35年の春、大内の佐野地区で1600万~1700万年前のステゴロフォドン像の化石臼歯が見つかりました。佐野の皆さんが生まれるよりもずっと前に大内に住んでいた象さんです。ステゴロフォドン象の化石は宮城県、福島県、茨城県、山形県、石川県、富山県、長崎県でも見つかっています。暖かい地域に住む象の仲間で、背の高さは150センチ前後と小振りです。当時の佐野（というか日本列島）は熱帯から亜熱帯の気候だったそうです。冬にはマイナス7度を記録し、水道凍結対策に蛇口を布でぐるぐる巻きにしている現在では考えられませんね。大内郷土誌には大内の出来事のほかに、参考になる内容がたくさん書かれています。ぜひご一読下さい。購入希望の方は大内地区協議会（大内まちづくりセンター内）まで。【☎：79-2004】



佐野で発見された「ステゴロフォドン像の臼歯」
(佐野・阿部善六氏所蔵)

生涯学習推進協力員だより～子安観音堂～

下町 阿部久代

国道113号線沿い、大内の町の中心地に子安観音堂があります。江戸時代末期の安政2年【1856年】、疫病のコレラが大流行し、この地でも罹患者が多く、特に多くの子どもが亡くなりました。

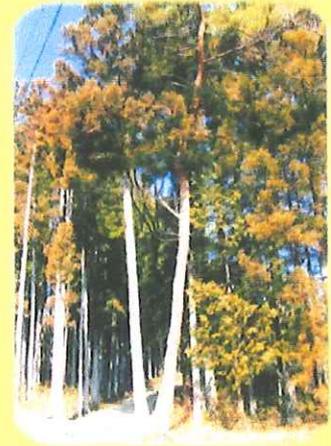
これを重く受け止めた医師の中村仙庵（当時大内に在住）が観音堂を建立し、子安観世音様に疫病退散と子どもたちの安寧を祈願したといわれています。お観音様は大内の度々の大火にも耐え、子どもたちの健やかな成長を見守ってこられました。そして、地域の人々もこのお観音様を厚く信仰してきました。しかし、永い年月の風雨に耐えられなくなり、建て直すことになりました。現在はお堂が取り壊され、基礎が始まるところです。無事に新しい子安観音堂が完成し、現代の疫病、新型コロナウイルス感染症が終息することを願います。



連理木？ 仲良しな松と杉



梶田芳郎さん宅（黒佐野）の杉林に、同じ根から生えている松と杉があるとの情報を頂きました。同じ場所からよっきりと左右に大きく幹が伸びています。写真が白黒で分かりづらいですが、確かに松と杉です。地中で根っこが絡み合っているのか、それとも癒着してしまっているのかは分かりませんが、2本とも枯れずに同じように生長しているようです。連理木でしょうか。とても仲が良さそうですね。



宮城県春の交通安全県民総ぐるみ運動実施

4月6日(火)から15日(木)までの10日間に宮城県春の交通安全県民総ぐるみ運動が実施されます。重点目標は下記の通りです。

- ①子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- ②自転車の安全利用の推進
- ③歩行者等の保護を始めとする安全運転意識の向上
- ④飲酒運転の根絶



4月10日(土)は交通事故ゼロを目指す日です！

みんなの文芸（投稿作品）

短歌

みなみさん

鳥たちは上へ下へととびまわり
コロナ、地震も知らんぷりして
想いでをいっぱい残して友は逝き
程良き所我も逝きたし

正月のもち食へようと思きや

注意をされて箸つけられぬ

テレビ見るコマーシャルなど多くなり

あれもこれもと本気にさせる

正月にお年玉などもらったが

帰る時には後返しにと

演歌ききほんとにぞうだとうなずいて

遠き自分と重ね合せて

【川柳】

「自由吟」岩城南平 矢吹楯雄さん

断捨離をもったいないが邪魔をする

人生路喜怒哀楽の詩がある

天災を素直に受けて三元号

「結び」 ねこやなぎさん

赤い糸結び喜寿でも色褪せず

このひとと惚れて結ばれ耐える日々

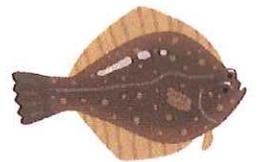
切れかける絆を結び赤い糸



「おおうすこしば」

山屋敷 平田喜一郎さん

なんだべえ久さかた振りと友来たる
手みやげと松川浦の上りうお
なんだべえはさつばさつとお勝手に
まだ生きていた石ガレイ
※友&元国鉄バス仲間



保育所だより

<ひなまつり会>

3月3日(水)にひなまつり会を行いました。みんなで歌やダンスを楽しんだ後に、『ひなあられ運びゲーム』を行いました。カラーボールをあられに見立て、お雛様の口まで運びます。お盆に乗せてバランスを取りながら、落とさないようにゆっくりでも、競争なので急いで！友だちと一緒に応援をしながらゲームを楽しみました。ゲームの後は川崎町より佐藤民子さんをお招きして『お話し会』をしました。様々な人形を使いながらの『わらべうた』や『昔ばなし』に子ども達は大喜びでした。



【ひなあられ運びゲーム】



【だるまさん】



【わらべうたあそび】

作品等を投稿しませんか？

短歌・川柳・俳句など趣味の作品や活動団体の参加者募集など大内地区の皆さんにお知らせしたいことをまちづくりセンターにお寄せ下さい。
締切は毎月二十日頃まで。趣味の作品についてはペンネーム投稿でも大丈夫です。お待ちしております。

※使用済み乾電池は、まちづくりセンター事務局にお声がけください。乾電池以外のものは回収できないので注意して下さい。なお、ボタン電池、充電式乾電池は購入店か家電量販店に問い合わせして下さい。

四月のゴミ収集日

- 燃やせるゴミ……火曜日・金曜日
- 燃やせないゴミ……七日(水)
- 容器包装プラスチック……木曜日
- びん類……五日(月)
- その他プラスチック……十二日(月)
- 缶類……十九日(月)
- ペットボトル……二十六日(月)
- 紙類・衣類……十四日(水)・二十八日(水)

